

友和

NO.583

発行日 令和 7 年 11 月 1 日

発行 社会福祉法人 友和の里

〒 738-0203

広島県廿日市市友田 218-38

TEL0829-74-2157 FAX0829-74-2154

HP : <http://yuuanosato.com/>

発行者 常務理事 中村 真和



11/9 (日)

10 : 00-14 : 30

しあわせ ぜんがいに
ハピネス全開
友和の里まつり



特集 ひがえりりょう
市立しものせき水族館 海響館

今月は1年に1回の通所部の
日帰り旅行についてです

利用者・職員・保護者の声

旅行はどうでしたか？

手がかりの写真を見てもらいながらの対面クエスチョン



寺尾さんが水槽をみていたら、ちやうどウミガメがやってきてくれた。
(職員から聞き取り)
津田交通に乗った。ひかるくんも行った。マンボウ見た。母さんに買った。(大黒さん)

浅香さんはクラゲをみて笑っていた。(職員)

父さん母さんにおみやげ買った。(指さしながら)アザラシさんでしょ、見た。初めて行った。(松浦さん)

早くご飯を食べて、隣にあった遊園地にもいった人がいる。(職員)

ガラスの床を歩く時、村松さんがぎゅーっと手を握ってきた。怖かったのだと思う。イルカのショーでは耳を塞いで見ることができていた。

(職員)

私の担当だった利用者さんはずっとCDを探していた。帰り道に「来年CD買える?」と質問を繰り返されていた。(職員)

金曜日はお世話になりました。初めての旅行で心配でしたが色々に対応して頂き元気に無事に帰ってこれました。楽しんでいた様子に安心しました。ありがとうございました。(保護者 連絡帳より抜粋)

谷口さん田中陽介さん沖田さんと歩いた。イルカが見れた。お土産を6つ買った。いつも誕生日をくれる人に持って行った。(宇吹さん)

イルカのショーは終わっとった。(村岡さん)

麻理さんはお買い物しました。お母さんにお土産を買って、自分に身に着けられるハンカチや靴下を買いました。(職員から聞き取り)

お天気が良かった。汗でびしょびしょになった。駐車場が遠かった。フグのフライが美味しかった。階段を上るのが怖かったです。(武永さん)

バスが長かった。お昼ご飯が美味しかった。お土産を買った。お気に入りの服を着ていった。(沖田さん)

事前に利用者さんの情報をもう少し聞いていけば良かった。クッキーと一緒に買いましたが、他に好きなものとかあれば、ゆとり持って過ごせたらよかった。(職員)

63 名参加 利用者 30 名
保護者 11 名
職員 22 名

大型バス 1 台（友和の里発）
マイクロバス 1 台（広島駅発）
ワンボックスカー 1 台（友和の里発）

いざ！本州最西端の水族館へ！！

令和 7 年 9 月 26 日（金）に市立しものせき水族館 海響館へ行ってきました。道中、下松サービスエリアに寄り、ソフトクリームやジュース等の買い物を楽しみながらバスの旅を楽しめました。昼食は下関グランドホテルの飛翔の間にて、関門海峡を眺めながら、ふくの唐揚げやお刺身等豪華な食事をいただき「おいし〜！」「いっぱい食べた〜！」と多くの声を聴くことができました。

食事を楽しんだ後は、下関グランドホテルから歩いて海響館まで移動し、旅行のメインとなる水族館です。海響館では、イルカとアシカの共演ショーや大小さまざまな魚を見て「うわ〜すごーい！！」「大きいね〜」「可愛いね〜」と沢山の声を聴くことができました。また海中トンネルでは、透けた床を歩く際に、喜んで歩く利用者さんや腰が引けしまっている利用者さんがおられとても印象的でした。

お土産コーナーでは、しっかり吟味して購入される利用者さんや、かご一杯にお土産を入れる利用者さんなど、様々な様子で買い物を楽しまれていました。楽しい時間はあっという間に過ぎましたが、一日中笑顔が溢れる利用者さんの姿を見て職員一同も明日への活力をいただきました。また、これからも皆さんが楽しんでいただける企画をご用意したいと思っておりますのでお楽しみに！！（主任生活支援員 山田 憲志）



通所部 | 日中活動班より



とうげいはん 陶芸班 友和の里まつりが近づいてきましたので、販売用の干支の色付けをしています。干支の注文もたくさんいただいております。そちらも並行して準備しています。（生活支援員 朝川 泰貴）

そうさくはん 創作班 最近、涼しくなってきたこともあり、皆さんの作業の集中力がアップしているように思います。作業が始まる前は、ワイワイとそれぞれの思いを表現しながら創作室に入られます。いざ作業が始まると一気に集中力が上がり、皆さん無言になり真剣な表情に変わります。そして、一枚一枚丁寧な作業を行われています。そのおかげもあってか、ひと月の納品数が1.5割増しになることもあります。皆さんの作業に対する姿勢に職員一同刺激をもらっています。（主任生活支援員 山田憲志）

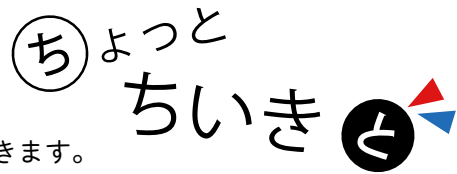
かいとおはん 貝通し班 少しずつ秋めいてきて、過ごしやすい気候になりました。体調を崩しやすい時期ですので、空調管理や利用者さんの小さな変化を見逃さないよう支援していきたいと思います。10月は、貝通しと豆管入れを行いました。皆さん無理のないペースで時間いっぱい作業をされています。（生活支援員 冠 茜）

りょういくはん 療育班 療育班では、月末に予定も付けたカレンダーカードの制作を始めました。その月にちなんだ絵に色を塗ったり、カード全体に好きな色を入れたり皆さんそれぞれ個性的なカードに仕上げています。これから皆さんどんなカードが完成していくか楽しみです。（生活支援員 濱田吉弘）

万勝太鼓 代表^{すなはらひでき}砂原秀樹さんに話をききました。

ばんしょうだいこ

「万勝太鼓」は友和の里まつりで今年も演奏をしていただきます。



(砂原秀樹さん)

平成6年、広島国体実行委員のメンバーとして広島国体において視察に行った愛知県で和太鼓の演奏に衝撃をうけて帰った。山岳競技会場のオープニングセレモニーで和太鼓を演奏することになり、「万勝太鼓」が結成された。平成7年から練習を始めて今年で30年を迎えた。多い時は30名いた団員が今は9名になっているが、毎週木曜日に佐伯高校の柔剣道場を使って練習をしている。太鼓を置かせもらえ、練習もできる環境があるから続けられている。演目はオリジナルのものが多く、「祭り」など作曲できるメンバーを中心に自分たちで作ってきた。友和の里まつりでは楽しく明るい曲を選んで演奏をしている。友和の里まつりには長く出演させてもらっており、5年位前、友和の里の利用者さんと一緒に演奏するために木曜日の練習に参加してもらって、まつりのステージに上がったこともある。



コロナの後、地域でのイベントが縮小したり少なくなったが、太鼓好きのメンバーが練習を続けている。町内だけでなく広島市内からも通ってきているメンバーがいる。毎週木曜日19時30分から21時まで佐伯高校で太鼓をたたいており、**メンバー大募集中!!**

夜20時から21時までの太鼓の練習を見させていただいた。子どもの頃、太鼓はいつもうらやましく見ていた気がする。私は合奏ではリコーダーかカスタネットだった。間近でみる太鼓はドンドン私のお腹に響いてきた。見せる音というのがぴたりと、振動で伝わる音よりもぱちさばきに目が釘付けになった。砂原さんに「たたいてみんさい」と言われ実際太鼓をたたかせてもらったが、たたいた後、ぱちが跳ね返るのを止められないのを知った。砂原さんは「耳できいて音をおぼえる」ことや「曲の雰囲気を感じながらたたくこと」など太鼓のことを穏やかに伝えてくださった。柔和な砂原さんが太鼓を力強くたたくのはとても興味深かった。練習では大中小の太鼓があった。ぱちもそれぞれサイズがあって、その材質もホオだったりヒノキだったり桤だったり。丁寧に教えてくださった。



練習後にコーヒータイムがあってわきあいあいと車座で雑談をされる時間があり雰囲気がよかった。昨年から通ってきているという68歳の男性は「太鼓はサイコーです。ストレス発散になる。テレビで聞いたが、ボケ防止にいいらしい。」と話してくれた。女性にも話を訊くと「太鼓をたたくといろんなことが発散できる」と教えてくれた。

(地域交流支援員 ヒューガノリコ)



秋も深まり、朝夕の空気が一段と冷たく感じられるようになりました。

佐伯地域では少し前まで、あちらこちらで秋祭りが行われていました。集落ごとに張られた縄と、結ばれた白い紙が風に揺れる光景を見て、懐かしくも温かい気持ちになります。こうしたお祭りが続いているのは、地域を支えてこられた多くの先輩方、そしてその思いを受け継いでこられた先人の皆さまのおかげだと思っています。準備や片付け、調整など、見えないところで声をかけ合ってこられた姿により、今の私たちの暮らしが支えられています。その積み重ねに深く感謝しながら、私たちもまた次の世代へとつないでいきたいと想いを新たにしています。

人口減少していくことが見込まれる今、私たちができることは「人とのつながり」を積み重ねていくことだと思っています。出会い、声をかけ合い、助け合う——その一つひとつが、地域を支えていく財産です。友和の里ではそうしたつながりを広げ、大切にする機会として「友和の里まつり」を毎年開催しています。本年は11月9日（土）に開催します。地域の福祉施設やボランティア団体などによる模擬店やステージが企画されています。このイベントは「これからもつながりを紡いでいきたい」「ご縁の結び目でありたい」という願いを込めています。ご来場いただき、広くご縁を温めていただければと思います。

友和の里の敷地内にある桜の木は、来春に向けて小さな芽をつけ始めています。厳しい寒さの中で静かに力を蓄え、やがて花を咲かせるその姿は、私たちに希望を教えてください。これから寒さが増していく季節ですが、心の中にあるつながりに温もりを感じながら、次の春を待ちたいと思います。（常務理事 中村真和）



しよくいんインタビュー

今月は管理栄養士の山田蓉子さんにお話を聞きました。
やまだようこ

これまで

大学卒業後入職して16年になります。私は保育園の栄養士に興味があり、見た目も楽しめる食事を作りたいと思っていました。友和の里へは担当教諭に紹介していただき、就職しました。

食べること

食事は好みも、捉え方もそれぞれ違います。利用者さんの中にも食べることが楽しみな人もいれば、食べることが苦手、苦痛な人もいます。「いかに一人でも多くの人に食事をしてもらえるのか」を考えています。その中の一つとして、行事食に力をいれています。例えば、オニライス（2月）、ひまわりカレー（8月）など、見た目でも楽しめる献立を作りました。見た目が変わることによって、楽しい気持ちになったり、食事に興味を持つていただき「食べるきっかけ」になる食事になればと厨房一同協力して作っています。

利用者さんのやりとり

私のことを食事に関わっている人と認識してくれている利用者さんが多いです。例えばOさんは私の顔をみると「夕食会？」と訊いてくれるので「10日よ」と日付をお知らせします。Aさんは手を合わせて「おにぎり作ってね」のジェスチャーをしてきてくれます。ショートステイや外出時にもそのジェスチャーをして要望してこられるので「おにぎりしようね」と返事をするにこっと笑顔で返してきてくれます。職員室や調理場を出ると、多くの利用者さんと交流ができるので、とても楽しいです。

友和の里まつりについて

今年のおすすめはから揚げです。から揚げは給食でも人気があり、昨年の友和の里まつりでも大好評だったので選びました。みなさん食べてみてくださいね。



トピックス

フレンドホームで見た中秋の名月

【おつきみ】

一年で最も月が綺麗とされる夜が中秋の名月（十五夜）の日だそうです。今年は10月6日がそうでした。この日、利用者さんのご家族からステキなお花とすすきを頂きましたので、花瓶に飾って夜にみんなでお月見をしました。



本当にありがとうございました。最近では秋を感じられる期間がめっきり短くなってしまったので、いろんな場所で小さな秋を見つけると嬉しいです。

（生活支援員 香川 剛司）

グループホーム懇談会

【カフェまつのじ】

10/12（日）に湯来町のカフェまつのじさんへ行き親睦会を行いました。秋晴れの中、最高なドライブ日和で皆さんのテンションもアップ！！保護者の方にもご参加頂き、料理を食べながら、わいわいがやがや賑やかに楽しいひと時を過ごされました。帰り道、チョット寄り道！空口ママのみるく工房さんで甘いソフトクリームを食べニコニコとGHへと帰りました。次回も皆さんに楽しんで頂けるような企画を計画していきたいと思います。

（生活支援員 正木 はるみ）



展示と販売

【ハーモニーフェスタ】

小雨のなか開催された「心と心のハーモニーフェスタ」。友和の里からは陶芸班を中心に参加をして、干支の販売と作品展示、そして人気だったのが友和の里でとれた渋柿の無料配布でした。ハーモニーフェスタは町内の福祉事業所が一堂に集まるイベントです。今年も元気で会えたねと挨拶



交換したり、情報交換したり、少し知っている人との出会いが嬉しいです。啓発グッズがもらえたり、スタンプラリーをするとお菓子をゲットできるのでおすすめです。広島ひかり園のステージを利用者の永中光さんと見学しました。さっと見て移動するかと思っ

たら、意外にジーっとしているのでしばらく立ち見しました。光さんは何も発しないけれど、職員の手をたたきながらリズムをとっていて、居心地がいいのかなあと感じました。

（地域交流支援員 ヒューガノリコ）

通所部 土曜開所日

【うんどうかい】

10月の開所日は通所ホールで『ボーリング』『ゴルフ』『ストラックアウト』を行い、皆さんで楽しい時間を過ごしました。どの競技も利用者の皆さんが真剣に、そして笑顔で取り組み、応援や笑い声が溢れるひとときとなりました。身体を動かして心身ともにリフレッシュできた、明るく楽しい開所日となりました。

（部長 乙原 亮）



エレベーターの工事終了

【エレベーターのリフレッシュ】

入所棟のエレベーター工事が終わりました。先月もお伝えしましたが、工事中は階段を使って上り降りしながら洗濯物もあげたり下げたり、担当する職員さんも一苦労されていました。作業員3名～5名の方が毎日来られていました。様子を見に行くと、「工事しよるね」「作業中です」とエレベーター前にできた柵ごしに利用者さんと工事現場の方が会話されているのが聞こえてきました。



工事中は基盤のデジタル表示が横に流れていて、それを見た所さんが「外国みたいじゃね」と話されたそうです。いろんな見方があるねと職員さんが教えてくれました。

工事中の微笑ましいエピソードを紹介してみました。

リフレッシュカフェで地域の方と

【カレンダーづくり】

10月私はリフレッシュクラブから依頼を受けて、カレンダーづくりのお手伝いに行ってきました。11月の日付が印刷された紙に広告や色紙などを使って切り貼りをしてそれぞれオリジナルのカレンダーを作ってもらいました。今回フレンドホームの下崎秀夫さんも一緒に参加することができました。初めての場所少し緊張しながら、カレンダーを作った後、みんなの前でマイクを持った下崎さん。歌ったのは「もみじ」です。大きな声こそ出ませんでした。堂々とメロディに合わせて口ずさまれていました。(ヒューガノリコ)



岩組町内会おみこしがやってくる

【あきまつり】

10月19日に今年も岩組町内会さんが秋まつりのお神輿を担いでGHFHにも来所して下さいました。秋祭りのチラシを頂いた日より、GHFH廊下に新しく入居者の方への情報コーナーとして設置したホワイトボードに掲示をすると、皆さんチラシを見ながら、とても楽しみにされていました。当日は団員の方より、お神酒を頂く入居者の方もおられて、お祭り気分をおすそ分けして頂きました。岩組町内会の皆様、ありがとうございました。(部長 川久保 貴子)



友和の里まつりにむけて

【サツマイモほり】

5月に植えた「紅はるか」150本の収穫に行ってきました。猛暑に負けず順調に育ってくれたサツマイモ。これから11月の友和の里まつりで美味しい焼き芋となってみんなのお腹に入る予定です。今年のサツマイモはひとつ一つが大きくて、引っ張って掘り上げることができず、収穫にはいつもより時間がかかりました。今年は10月になっても気温も高く、この日も暑かったです。ちょうどよく差し入れでもらったアイスクリームが美味しかったです。写真はお手伝いで来てくれた高橋陽介さんです。



11

ゆうわ さとぎょうじよてい 友和の里行事予定

水曜日移動スーパー
いどう
スーパー



- 11/1 土 やいも 焼き芋パーティ
- 11/7 金 アート活動 (入所) かつどう
- 11/9 日 友和の里まつり
- 11/10 月 工賃支払日 (通所 / 入所)
こうちんしはらいび
秋の健康診断 (入所) あき けんこうしんだん
- 11/11 火 お楽しみ会 (入所) たの かい
- 11/12 水 体重測定 (入所) たいじゆうそくてい
- 11/14 金 夕食会 (GHFH) ゆうしょくかい
- 11/14 金 アート活動 (入所) かつどう
- 11/21 金 衛生の日 (通所) えいせい ひ
- 11/15 土 土曜日開所日 (通所・入所) どようびかいしよび
- 11/25 火 夕食会 (入所) ゆうしょくかい
- 11/28 金 掃除の日 (入所) そうじ
- 11/30 日 訪問美容 (GHFH) ほうもんびよう

						1
						やきいも パーティー
2	3	4	5	6	7	8
					アート	
9	10	11	12	13	14	15
みくろ	けんこう しんだん		たいじゆう そくてい		ゆうしょく かい	かいしよび
	こうちん	おたのしみ かい				かいしよび
16	17	18	19	20	21	22
					ぎょうじしよく	
					アート	
					えいせい のひ	
23/30	24	25	26	27	28	29
30 ほうもん びよう		ゆうしょく かい				
GHFH グループホーム						にゆうしよ (入所)
						つうしよ (通所)

みんなでダンス練習中！

【ステージ発表にむけて】

入所部では、11月に開催される「友和の里まつり」に向けて、余暇時間を活用しながら『勇気100%』の曲に合わせたダンス練習を行っています。職員と一緒に、振り付けを確認しながら、皆さんとても楽しそうに取り組まれています。中でも、西田さん、黒河さん、石本さんの3名は、いつも元気いっぱい練習に励まれており、その明るい姿が場の雰囲気を一層盛り上げてくれています。その姿に刺激を受けて、他の利用者の皆さんも自然と笑顔になり、3人の動きを真似しながら楽しく体を動かされています。本番では、皆さんが笑顔でのびのびと踊る姿をお届けできるよう、これからも楽しく練習を続けていきます。どうぞご期待ください！

(生活支援員 平田 譲一)



通所部では「365日の紙飛行機」を発表予定です。
ご期待ください。11/9は紙飛行機がたくさん飛んでくれるいいお天気になりますように。